

第4回災害対策本部会議

日時	令和4年3月17日(木) 15:00
場所	特別会議室
出席者	市長、菅野副市長、村上副市長、教育長、上下水道事業管理者、代表監査委員、全部局長、郡山消防署長、郡山市議会議長、副議長、県中地方振興局、郡山警察署、陸上自衛隊郡山駐屯地

【部局長報告】

○総務部長

- ・被害状況の追加報告があればお願いしたい。

○政策開発部長

- ・郡山広域圏の被害状況及び対口支援の状況について、17市町村の確認がとれ、いずれの市町村においても公共施設における軽微な損害はあるものの、大規模なものはない。
- ・物的、人的対口支援についても、現時点では要請する状況ではない。
- ・今後も連絡を取り合い、場合によっては災証明の事務など必要に応じて進めていく。

○税務部長

- ・り災証明書交付申請の窓口受付を、本日8時30分から本庁資産税課と各行政センターで開始
- ・14時現在の申請件数は、本庁資産税課窓口9件、行政センター窓口4件（富久山2件、田村1件、西田1件）
- ・正庁に受付会場の設置（パソコン、プリンター）をしており、連休明けの22日（火）から正庁での申請受付を開始する予定
- ・郵便申請、電子申請の準備が整い次第、18日（金）に、防災メール、市議会議員の皆様、報道機関、市Webサイト等にてアナウンスを行う。

○都市整備部長

- ・駅西口駐車場の消火設備の破損箇所は3階と判明
- ・1階部分については、エレベーターの「かご」が変形し、扉が閉まらなくなっていることから、使用中止している。

○文化スポーツ部長

- ・資料5ページ。歴史資料館の展示土器（2階常設展）と壁が破損
- ・資料6ページ。大安場古墳の墳頂部に亀裂、階段手すりが破損、展示出土遺物の転倒破損、出入口の門柱の積石の落下
- ・資料7ページ。文化センター大ホールの天井パネル落下、吊り物レールの歪み、空調機械室からの水漏れが中ホールのホワイエに落ちてきている。
- ・資料8ページ。総合体育館南側の壁の落下、大体育館東側の壁の落下、大体育館照明の落下、ロビー、休憩室のガラス破損
- ・西部体育館、西部第二体育館のアリーナ天井のパネル破損

○保健所

- ・新型コロナの自宅療養者 721 人確認。1 家族 2 人が自宅療養からホテル療養へ切り替え。避難の理由としては、地震への恐怖（不安）
- ・医療機関の被害状況について、病院では桑野協立病院が配水管の破損で本日休診。佐藤胃腸科外科病院も配水管の破損で一部制限して診療。診療所は 241 あるが、回答いただいた 137 の中では、モミの木クリニックが配水管の破損で本日休診
- ・薬局について、カワチ薬局大槻店で天井が一部落下で本日休業
- ・職員、医療従事者の自宅の確認について、市内総合病院の医療従事者の自宅が半壊との報告を受けている。

○こども部長

- ・民間施設 3 施設で休園措置を取っている。
- ・ペップキッズ郡山について、落下物がボールプール付近で発見され、ボルト・ネジ 1 個でも危険なため、今日と明日にかけ調査したのちに開館を考えている。

○農林部長

- ・資料 11 ページ。公共施設については、総合地方卸売市場、旧根木屋小学校、園芸振興センターについて若干破損、ため池は日和田町の村池の法面にひび割れあり。
- ・ふくしま逢瀬ワイナリー、福島県食肉流通センターは若干被害が出ている。
- ・ため池 76 箇所のうち 53 箇所確認し、1 か所（日和田町の村池）に異常あり。残りは本日中に確認する。

○産業観光部長

- ・資料 12 ページ。商工会議所会館について、壁の破損、給水管からの漏水
- ・郡山商工会議所会員企業、郡山中央工業団地で被害が出ている状況
- ・磐梯熱海温泉旅館で浴場天井の落下、温泉配管の設備の破損

○建設交通部長

- ・本日正午時点で、道路関係は、前回から 12 件増。その内 9 件がブロック塀の倒壊で、既に通行規制している。
- ・市営住宅関係は、前回から 40 件増。内容は、断水、テレビが映らない、窓ガラスの破損で、対応中

○教育総務部長

- ・資料 20 ページ。被害状況の内容は本館、分館、分室、体育館で、全館休館が 2 件（片平ふれあいセンター、日和田文化体育館）、安全確保と修繕のため部分休館が、赤木、安積、橘、逢瀬、三穂田で、修繕が済み次第開館する。
- ・資料 24 ページ。中央公民館は記載内容に変更なし。
- ・資料 25 ページ。図書館は、図書が全て棚から落ちているため、分類し直して再配架し開館する。
- ・資料 26 ページ。美術館の展示室は、作品を盗難等から守るため重い扉になっており、これが歪み開けられない状況。修繕してから開館となるが、業者を手配して明日の対応になる。

少なくとも17日（木）、18日（金）は休館する。

○学校教育部長

- ・資料27ページ。小中学校のライフラインについて、安子島小学校は水道にさび混入。子どもたちは水筒持参のため支障なし。小山田小学校給食室のダクトが使用不可のため、明日は給食を提供できない。
- ・安否確認について、全ての学校で確認できている。
- ・欠席欠勤状況について、児童生徒の欠席は、不安や家の片づけ、深夜の地震による寝不足によるもの。教職員の欠勤は、県外からの通勤が困難である事や家の片づけ。
- ・二中は、体育館が停電
- ・本日は4校で休校、明日からは通常通り

○上下水道局長

- ・資料35ページ。断水関係は概ね作業は終了している。
- ・漏水は20件で、令和3年2月の福島県沖地震では漏水55件
- ・断水も59件に対して3件
- ・耐震化により被害が減っていると感じている。
- ・南相馬市へブルーシートの配達及び給水車は9時に出発。午前中のうちに南相馬市へ到着し、職員は帰宅している。

○村上副市長

- ・これだけ大きな地震だと今後余震が続く可能性が高い。内容を見ると応急措置や壁の崩落等があるので、二次災害にならないよう、危険な個所には近寄らないように徹底して欲しい。

○保健福祉部長

- ・避難所の状況について、17日3時で12世帯19人だったが、本日昼に最後の一人が帰宅し、避難者がゼロとなったことから、13時で避難所を閉鎖
- ・コロナワクチンについて、地震の影響により冷蔵庫のドアが開けっ放しの状態で、適温での管理がなされなかった医療機関が1か所あり、35バイアル525回分廃棄となった。その他については確認中。

○総務部長

- ・配付した行政センターの資料について、安積行政センターが含まれていないが、擁壁の剥離があったとの報告を受けている。

○郡山消防署

- ・第3回目の報告と変わりなし。

○自衛隊

- ・飯舘村の給水支援で活動中、その他待機中

○郡山警察署

- ・特になし。

○県中地方振興局

- ・本日 10 時に第 2 回目の本部会議を行い、午後に被害状況や道路の運行状況などの報告があった。
- ・鉄道関係は 10 時の段階で復旧見通しが大半
- ・相双地区の被害が大きく、道路の通行止めが多い状況
- ・原発 5 号機プールの冷却が停止していたが、循環ポンプを起動して冷却を再開
- ・ダストモニタが一時上昇したが、基準値を下回った。
- ・その他モニタリングポストについて特段の上昇は見られない。
- ・DMAT、DPAT が調整本部を本日 0 時半に設置
- ・農業用ダムの確認、農業、林業、水産業の調査を行う。
- ・あぶくま高原道路、田村方面の都路の国道 288 号線は通行止め解除
- ・16 時 30 分に県本部会議開催予定

【市長】

- ・生命第一
- ・ワクチン接種を受け入れてくださっているクリニック、病院をリストアップしお知らせすること。
- ・公共建築物の土日の利用可否を公表すること。
- ・保健福祉部とこども部が中心になるが、障がいのある方やこどもの安否を再度確認すること。
- ・ため池、水利施設の立入禁止区域をお知らせすること。
- ・道路（国道、県道、市道、私道）について、通行止めがあればお知らせすること。
- ・バス、タクシー、電車、新幹線の運行状況、高速道路の利用可否を公表すること。
- ・金融機関の窓口、ATM の営業状況を公表すること。
- ・以上のような事を、市民の立場で一覧表にして、公表すること。
- ・24 時間受付できる番号を決めて公表できるようにすること。
- ・本日の本部会議はこれで終了ですが、状況に応じて臨時に集まっていただく場合があるので、連絡が取れる体制にしておくこと。

○総務部

- ・第 5 回目は、明日午後 3 時予定